

一生の友を見つけて、世界への扉を開こう

高校時代は、人生の方向を決める大切な時期です。「もっと広い世界を見て自分の人生を考えたい」「全国の同世代と将来への夢を語り合いたい」。そんな次世代を担う高校生を応援するサマースクールが「日本の次世代リーダー養成塾」です。世界を舞台に活躍する講師から吸収して、日本やアジアの仲間達と徹底的に議論して、自分の頭をフルに使って考え抜きます。14日間で将来が必ず見えてきます。



一緒に
羽ばたこう!

公式キャラクター「ネッピー」

リーダー塾のポイント

POINT 1 人生の師と出会う

世界の荒波を乗り越えてきた各界のプロフェッショナルによる白熱講義。講師の数は約20名。分野は、国際、ビジネス、歴史、科学、政治など。質疑応答は、**講師と塾生の真剣勝負!**どんな質問にも真正面から答える講師に「180度価値観が変わった!」と。講義後のグループディスカッションで内容を深めます。



POINT 2 想定外の課題に挑戦

「アジア・ハイスクール・サミット」では、日本や世界が抱える問題を2週間かけてグループで徹底的に議論します。頼れるのは、自分自身の「考える力」と「仲間との対話」。意見の対立、議論の停滞、指導者からの容赦ない指摘・掛けそうな状況や失敗の連続を乗り越えると、新しい世界を切り拓けます。



POINT 3 最高の仲間ができる

日本全国・アジア各国から集まった仲間と2週間の濃密な合宿生活。**携帯電話は初日に回収され、顔を突き合わせたコミュニケーション**で進路の悩み、学校では話せないような日本や世界の課題など、話は尽きません。**本音を語り合う仲間ができます。**リーダー塾の卒業生は2802名。卒業後勉強会などで期を越えて集まります。

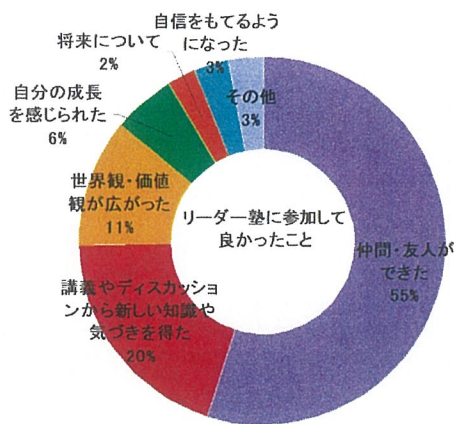


POINT 4 夢を語り、目標をみつめる

塾生をサポートするのは、社会の第一線で活躍する民間企業から派遣される**クラス担任**と、主に卒業生からなる**大学生リーダー**。家族や学校の先生以外の大人から聞く「生き方」はリアルな情報が満載。進路選択にも大きく影響を与えます。塾の最後には、一人一人が全塾生の前で、「**目標宣言**」。将来への扉を開きます。



昨年のアンケート結果



活躍する卒業生（昨年のリーダー塾卒業生発表から、肩書は2019年8月現在）

1期 中川智博さん

外務省アジア大洋州局中国・モンゴル第二課課長補佐



首脳会談で通訳を担当したが、事前準備をしっかりとすることが必要だ。相手のスピーチを何度も聞き、話し方や発音の癖を知ると同時に、相手の国の文化を理解する必要がある。将来は東アジア地域の平和・和解に携わりたい。東アジアが和解したから、他の地域も和解ができるようになるだろう。皆さんには、**勇気を持ってチャレンジして、これまでに助けてくれた人に感謝をして欲しい。**

2期 椿原誉樹さん

住友商事株式会社アグリサイエンス部アグリテックチーム主任



テクノロジーを使って農業の課題解決をしている。「生きるコスト」を下げることで、人がありのままに多様性を持って生きることができると信じている。リーダー塾で、こんなに面白い人たちがいるのかと刺激を受けた。人の気持ちが分かる人じゃないとリーダーになれない。**一人で考えるのではなく、みんなで共有し、謙虚さを忘れず、日本の次世代リーダーでなく、世界のリーダーになってほしい。**

11期 時津美弓さん

早稲田大学 国際教養学部国際教養学科



リーダー塾で明石康先生の英語が聞き取れなかったことが悔しくて英語を勉強し、国境なき医師団の黒崎伸子先生が女性でも海外に出てNGOで活躍していることに影響を受けた。難民のことを学びたいと、アメリカでイスラムの難民支援のシェルターで研修し、スウェーデンに1年間留学して、親や自身が難民である人、ハーフや帰国子女のアイデンティティの形成を学んだ。

13期 岩崎綾夏さん

The College of Wooster 心理学専攻・教育学副専攻



リーダー塾の前は日本の大学を目指していたが、塾後にアメリカの大学に志望が変わった。リーダー塾で同世代の人が大きな夢を語るのを聞いて自分にもできると思った。リーダー塾はコンフォートゾーンではない場所である。人は**コンフォートゾーンで成長できない**。できないことをするのは大変だが、乗り越えたら違う世界がある。私は教育によって子供たちの選択肢を増やせる仕事がしたい。

塾生の1日



第17回予定講師

この他、約20名の講師による魅力ある講義!



92歳で首相に返り咲いた親日家
マハティール・ビン・モハマド
(マレーシア第4代・7代首相)



日本人初の国連職員
明石 康 (元国連事務次長)



生命科学の先端をいく優しき指導者
室伏 きみ子 (お茶の水女子大学長)



アジア通貨危機で為替を動かした「ミスターPI」
榊原 英資 (青山学院大学特別招聘教授)

こんなプログラムもあるよ!



佐賀県立名護屋城博物館見学など 制限時間は30分!みそ汁づくり
楽しいフィールドワークも実施! でチームワークを高めよう!

主催者	日本の次世代リーダー養成塾 塾長 中西 宏明 (一般社団法人日本経済団体連合会会長)	開催日程	2020年7月26日(日)~8月8日(土) ※2週間の合宿形式
参加費	全国からの一般公募枠 170,000円 ※一般公募枠は奨学金制度および分割納入制度あり。 参画県・市推薦枠 130,000円 北海道、青森県、岩手県、静岡県、岐阜県、和歌山県、愛媛県、福岡県、佐賀県、福岡県宗像市、沖縄県うるま市	対象	高校生 (1年生~3年生) 全国からの一般公募枠 60名程度 参画県・市推薦枠 110名程度
宿泊施設	グローバルアリーナ (福岡県宗像市) 佐賀県波戸岬少年自然の家 (佐賀県唐津市) ※波戸岬少年自然の家は7/30(木)~8/2(日)の3泊4日	募集期間	[全国からの一般公募枠] 2020年4月1日(水)~5月8日(金) 郵送必着 [参画県・市推薦枠] 道県市により募集期間が異なる場合があります。詳しくはHPをご覧ください。